



自治体単独の認定は
都内初！

令和7年3月17日

区立有栖川宮記念公園（水域周辺）が 「自然共生サイト」に認定されました！



令和7年2月、区立有栖川宮記念公園（港区南麻布5丁目7番29号）の水域周辺が、水辺環境における生物多様性の観点から、環境大臣が認定する「**自然共生サイト**」に認定されました！都内では、自治体単独として初めての認定となります。

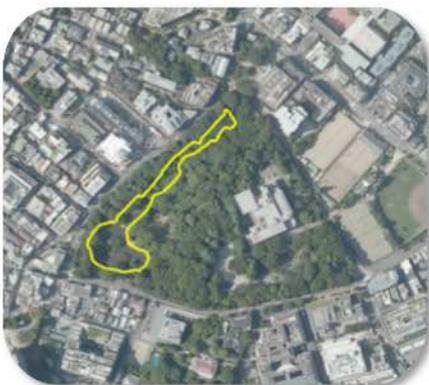
自然共生サイトとは

環境省は、令和12年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として保全する「30by30目標」の達成に向けて、国立公園等の拡充に限らず、企業の森や里地里山や都市の緑地など、民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域についても保全の対象とすることを目的として、令和5（2023）年4月から、これらの区域を「**自然共生サイト**」として認定する制度を開始しました。



認定に当たっては、「都内の貴重な水辺環境となっていること」「生物多様性の価値だけでなく、歴史的な側面も有する貴重な場であること」が評価されました。

有栖川宮記念公園における生物多様性の保全、再生に向けて、引き続き、生物モニタリング調査や区民が生きものに触れ合うことができるイベントを実施していきます。



認定区域



水域周辺の様子



区域内で見られたカワセミ